

2018年4月3日

**電通、新事業・新産業創発支援の共創プロジェクト「DENTSU JAM!」を始動  
— 産官学・企業間連携「NtoN(多対多)モデル」で、“超域”オープンイノベーションを実現 —**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）は、新事業や新産業の創発を支援する共創プロジェクト「DENTSU JAM!※1」（電通ジャム！URL：www.dentsujam.com）を本日より始動させます。

「DENTSU JAM!」は、世界最大のイノベーションプラットフォーム「Plug and Play※2」や、IoTプロダクトなどの新技術開発支援を行う株式会社クロステック・マネジメント※3、イノベーション・コンサルティングサービスを提供する株式会社フューチャーセッションズ※4など外部パートナーと連携し、スタートアップや異業種、競合関係にある企業など、複数の企業・団体を巻き込む「NtoN（多対多）※5モデル」での共創を推進していきます。

これまで、日本では企業間連携の「NtoN モデル」を軸にオープンイノベーションを推進することは、NIH（Not Invented Here）症候群という言葉に代表されるように、守秘性や成功事例／体験の不足などの理由により困難な状況にありました。

こうした状況を踏まえ、DENTSU JAM!では、独自のネットワークやリソースと外部パートナーとの連携により、産官学の多様な機関が集まる場を提供し、そこで行われる対話を設計することで、日本では先鋭的な「NtoN モデル」による創発支援を行っていくことにしました。

始動に当たっては、先行テストを3年間にわたり行っており、既に当社グループの戦略領域であるゲノム※6や、農業データ連携基盤 WAGRI※7との連携において、多様な企業・団体との共創を実現し、さまざまなデータを連携させる基盤の立ち上げ、支援も行っています。

今後も DENTSU JAM!は、「NtoN モデル」に参画する多様な企業・団体による新事業開発や新産業の創発に向けてテーマ領域を開発し、超域オープンイノベーションを推進していきます。

■ 「DENTSU JAM!」のロゴマーク

**DENTSU JAM!**

※1 DENTSU JAM!は、電通が商標出願済みです。

※2 <http://www.dentsu.co.jp/news/release/2017/0829-009350.html>

※3 <http://xtech-m.co.jp/>

※4 <https://www.futuresessions.com/>

※5 「企業 A」×「企業 B」×「スタートアップ C」など複数の企業・団体による共創モデル

※6 <https://www.smartcell.design/>

※7 <https://wagri.net/>

以上

**【本件に関する問い合わせ先】**

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部  
溪、升森 TEL : 03-6216-8041

**【事業に関する問い合わせ先】**

株式会社電通 DENTSU JAM!事務局  
Email : [info@dentsujam.com](mailto:info@dentsujam.com)